充実した楽しい学生生活を送るための満足度調査報告

一現状把握と課題整理一

神田 亮 中山 正剛 中川 隆 山本 弘 東 真千子 伊藤 昭博

A Research Report on Student Satisfaction at Beppu University Junior College: Grasping Actual Conditions and Issue Management

Ryo KANDA Seigo NAKAYAMA Takashi NAKAGAWA Hiroshi YAMAMOTO Machiko HIGASHI Akihiro ITOH

【要 旨】

本調査は、別府大学・別府大学短期大学部から組織された学生委員会によって行われ、本学学生における学生生活満足度の現状を明確にするために行われた。その結果、喫煙や、大学の施設環境に関する項目の満足度が低いことが明らかになった。これらの問題点を抽出し、改善策を早急に立てる必要性が示唆された。

1. 目的

本調査は、別府大学・別府大学短期大学部から組織された学生委員会によって行われたものである。本調査の目的は次の通りである。

- ①学生生活満足度の現状を明確にする。定点調査により、現在の問題点の改善・解決に向けて各種委員会等で活用されるべき基礎資料を得る。
- ②現状を踏まえて、継続的かつ時系列的な学生 生活調査への展望を明らかにする。

2. 方法

対象および解析対象:アンケート調査を実施した別府大学・別府大学短期大学部の全学生の中

から、別府大学短期大学部初等教育科、保育科 に所属する1年生181名、2年生188名を解析の 対象とし、アンケート調査を実施した。

アンケート実施期間は2009年11月30日~12月14日の期間に、授業担当教員の了解を得て授業終了直前に実施した。アンケートは担当教員の指導のもと各自で記入し、記入後その場で回収した。なお、初等教育科は別府キャンパス(別府市)、保育科は大分キャンパス(大分市)と別々のキャンパスである。回収率は表1の通りである。

表1 在籍人数回収数・回収率

学年	2009年12月時点 在籍者数	回収数および 解析対象数	回収率(%)
1年生	181	160	88. 4
2年生	188	174	92. 6

調査項目および解析方法

調査項目は別紙1.に示すように7項目に分類し、それぞれについて細部にわたり調査項目を設けた。また各調査項目に対し「とても満足」「満足」「ふつう」「不満」「とても不満」の5段階のカテゴリを設けた。

解析は各調査項目に対し、さらに細かく質問をしている項目同士を平均し、各カテゴリに対し何%の学生が答えているかについて分析した。また、各カテゴリに対し「とても満足」を5点、「とても不満」を1点とし、各項目の平均点を算出し、それぞれを表にまとめた。

除外項目

両科に共通して存在しないもの、あるいはど ちらかの科に存在するが他方にはないものに関 しては除外した。また、両科の特性上無関係な 項目に関しても除外した。除外したものは以下 の通りである。

3. 結果および考察

(1) 大学の施設環境について

表2に示すように、大学の施設環境で最も平均点が高かったのは「コンピューター設備について」であり、続いて「図書館について」であった。コンピューター設備や図書館は両キャンパスともに設置場所が大学の入り口付近にあり、設備そのものも比較的新しい物が多いため平均点が高い結果になったと思われる。

また、最も平均点が低かったのは「喫煙について」であり平均点は2.5点となり、「不満」および「とても不満」と思っている者は全体の43.2%にものぼり、両科の半数近い者が不満に感じていた。また、次いで「建物・教室について」、「廊下・階段・エレベーター」についての平均点が低く、「駐車場」「大学の治安・安全性」についても平均点が低い結果となった。喫煙場所に関して、アンケート実施後に改善策をたて喫煙場所を変更し分煙を行っている。しかし、喫煙場所が建物の入り口付近である等、非

表2 大学の施設環境について

B. 大学の施設環境について	平均点	とても満足 5点	満足 4点	ふつう 3点	不満 2点	とても不満 1点
建物・教室について	2.7	3. 0	8. 3	47. 7	33. 5	7.4
教室環境について	3. 0	4. 3	21.6	49.8	19. 2	5. 0
掲示板について	2.8	5. 7	15. 0	40. 1	30. 4	8. 7
図書館について	3. 2	5. 8	17. 7	69. 3	6. 1	1. 2
コンピューター設備について	3. 3	7. 5	26. 1	53. 8	11.1	1.5
学生が自由に利用できるスペース	3. 1	6. 1	19.7	53. 0	18.8	2. 4
喫煙について	2. 5	1.7	5. 6	49. 5	25. 6	17. 6
廊下、階段、エレベーター	2. 7	1.5	10.3	47. 1	34. 0	7. 0
建物の出入り口	3. 0	4. 2	14. 8	63. 4	13. 9	3. 6
バリアフリー	2. 9	2. 7	14. 2	60. 2	16.6	6. 3
トイレについて	3. 1	5. 0	23. 9	52. 9	14. 9	3. 4
駐車場	2. 7	6. 6	12. 3	45. 7	18. 3	17. 0
駐輪場	2. 9	3. 9	10. 9	60.8	15.8	8.7
大学の開門・閉門時間	3. 1	5. 2	13. 5	69. 8	8.6	2.8
大学の治安・安全性	2.8	2. 1	14. 1	51. 5	21.8	10.5

(点)

喫煙者にとって有害な副流煙に曝露される状況にあるため、さらに改善策を進めている状況である。建物に関しては一部老朽化が進んでおり、バリアフリー化が進んでおらず改善すべき点が多いと思われる。また駐車場に関して、保育科が設置されているキャンパスでは駐車場が広く台数も確保できるが、初等教育科のキャンパスでは駐車場がなく平均点が低い結果となっている。

(2) 授業・教育システムについて

表3に示すように、「科目構成のあり方について」は平均点3.3点と最も高く、次いで「教員の講義内容」が3.1点となり、「学生の受講態度について」が最も低く2.9点となった。初等教育科および保育科では、免許および資格を取得するためのコースであるため科目構成に関して不満に思う学生が少なくなったのではないかと考えられる。

「学生の受講態度について」は、「不満」および「とても不満」と思っている者は全体の20.4%にものぼり、他人の受講態度について不満に感じている者が多いことが明らかとなっ

た。

(3) 事務局について

表4に示すように、「事務局の対応について」は平均点が3.4点となり、全体的に見ても平均点が高く、「とても満足」および「満足」と思っている者は37.9%にものぼった。両科ともに事務局が設置されており、教務および経済的なこと等で事務局を訪ねる学生が多く、それに対し職員も親身に相談援助しているため、このような結果になったのではないかと思われる。

(4) 就学・就職支援について

表5に示すように、「有資格専門職希望者への支援」および「学科における進路支援・指導」の平均点が比較的高い結果となった。両科では特に、小学校教諭・幼稚園教諭・保育士の専門職への就職が主であるため、進路支援サポート体制がすでに確立していることが要因といえる。また、両科ともに担任制にしているためきめ細かい指導が行き渡っていることがうかがえる。

(5) 福利厚生について

表6に示すように「学生支援体制」について

表3 授業・教育システムについて

C. 授業・教育システムについて	平均点	とても満足 5点	満足 4点	ふつう 3点	不満 2点	とても不満 1点
科目構成のあり方について	3. 3	7. 1	20. 4	68. 5	3. 5	0.6
教員の講義内容	3. 1	4. 9	18. 2	60.6	15. 4	0. 9
学生の受講態度について	2. 9	1.8	8. 9	68. 9	17. 1	3. 3
(点)						

表4 事務局について

D. 事務局について	平均点	とても満足 5点	満足 4点	ふつう 3点	不満 2点	とても不満 1 点
事務局の対応について	3. 4	9. 3	28. 6	57. 2	3.8	1.2
(点)						(%)

表5 就学・就職支援について

E. 就学・就職支援について	平均点	とても満足 5点	満足 4点	ふつう 3点	不満 2点	とても不満 1点
有資格者専門職希望者への支援	3. 3	7.0	18. 7	67.6	5. 7	1.0
学科における進路支援・指導	3. 2	6.8	20. 9	63. 7	7. 2	1.4

(点)

「ふつう」の回答が圧倒的に多く、それに対して無関心である学生が多いことが言えるのではないだろうか。

(6) 課外活動について

表7に示すように「研究会等の活動」では平均点が3.4と高く、「大学の行事について」では2.8と低い結果となった。両科では共通して「研究会活動」を推進しており教員を中心としユニークな研究会が多く存在し、多くの学生がそれに所属している。そのため満足度が高い結果になったと思われる。また、「大学の行事について」は両科ともに短期大学という性質上、カリキュラムがタイトに組み込まれており、なおかつ2年間で3~4回の現場実習に行くため大学としての行事を実施する機会が少ない。そのため平均点が低くなったのではないかと思われる。

(7) 学内の人間関係について

表8に示すように「同級生との関係」や「教職員との関係」の平均点が高くともに3.6、3.5

という結果であった。また、「先輩や後輩との関係」についても平均点が高く学内の人間関係について良い結果が得られた。「同級生との関係」について、両科では前述の通り専門職を目指す学生が多く、目的を同じくした仲間が多くいるため友達関係を作るきっかけとなっていると考えられる。また「教職員との関係」について、両科では少人数制の授業を展開しており、なおかつ前述の通り担任制にしているため学生との距離が近くきめ細かい指導をしやすい環境にあるため、このような結果となったのではないかと思われる。

(8) 別府大学全般のことについて

表9に示すように「別府大学の雰囲気」の平均点は3.1であり、全体的に見ても満足の割合が高い。しかし、不満と感じている者も約10%いることを考えると安心できない。アンケート内の自由記述欄に「アンケートをとるなら、きちんと反映して欲しい」という記入があったように、別府大学の雰囲気を良くするためにも今

表6 福利厚生について

F. 福利厚生について	平均点	とても満足 5点	満足 4点	ふつう 3点	不満 2点	とても不満 1点
学生支援体制	3. 0	1.4	5. 4	86. 4	4.1	2.7
	(占)					(%)

表7 課外活動について

G. 課外活動について	平均点	とても満足 5点	満足 4点	ふつう 3点	不満 2点	とても不満 1点
大学の行事について	2.8	4. 1	13. 3	52. 0	17. 5	13. 2
課外活動について	3. 1	6. 7	13. 9	62. 3	12. 2	4. 9
研究会等の活動	3. 4	8. 6	27. 1	58. 8	4. 5	0. 9
(点)						(%)

表8 学内の人間関係について

H. 学内の人間関係について	平均点	とても満足 5点	満足 4点	ふつう 3点	不満 2点	とても不満 1点
先輩や後輩との関係	3. 3	8. 0	18. 7	68. 1	4. 3	0.9
同級生との関係	3. 6	16.6	34. 0	45. 2	3. 3	0.9
留学生との関係	3. 0	2. 5	8. 1	82. 0	5. 3	2. 1
教職員との関係	3. 5	10.4	30.8	53. 0	5. 2	0.6

(点)

回のアンケート結果を活用し、不満と思う数を 1 つずつでも減らすことが求められる。

表9に示すように「高校の時に描いていたイメージとのギャップ」について、平均点は2.6でギャップを大きく感じている学生が多いことが分る。しかし、このアンケートでは悪い意味でのギャップが大きいのかが分りかねるため参考にはならないが、何らかのギャップを大きく感じ

ていることが明らかとなった。

表9に示すように「後輩や弟妹に別府大学を 薦めたいと思うか」の質問に対し、平均点は3.1 であり薦めたいと思う学生が多いことが明らか となった。しかし両科においては専門職を養成 する学科であるため、後輩や弟妹が目指す進路 が違えば「思わない」と選ぶこともあるため「思 わない」の割合が多くなったのではないだろう か。

表9 別府大学全般のことについて

I. 別府大学全般のことについて	平均点	とても満足 5点	満足 4点	ふつう 3点	不満 2点	とても不満 1点
別府大学の雰囲気	3. 1	1.0	20. 4	66. 6	9. 6	2.5
I. 別府大学全般のことについて	平均点	なし 5点	かなり小 4点	小 3点	大 2点	かなり大 1点
高校時に描いていたイメージと のギャップ	2. 6	10. 5	6. 0	37.0	30. 1	16. 3
I. 別府大学全般のことについて	平均点	かなり思う 5点	思う 4点	どちらでもない 3点	あまり思えない 2点	思わない 1点
後輩や弟妹に別府大学を薦めた いと思うか	3. 1	3. 7	30. 8	44. 5	9. 5	11.6

(点)

4. まとめ

別府大学短期大学部初等教育科、保育科に対し「充実した楽しい学生生活を送るための満足度調査」を実施した結果以下のことが得られた。学生満足度が高い(平均点上位):同級生との関係・教職員との関係・研究会等の活動・事務局との関係・コンピューター設備・科目構成のあり方・有資格専門職希望者への支援

学生満足度が低い(平均点下位): 喫煙について・高校の時に描いていたイメージとのギャップ・大学の施設環境に関すること

以上のことが明らかとなり、学生満足度が低い点に関しては問題点を抽出し、改善策を早急に立てなければならない。学生満足度が高くなれば、学生募集の効果もあがり、中途退学者が減少することが考えられることから今回のアンケート結果を有効に活用していきたい。

別府大学・別府大学短期大学部

第1回(2009年度)

充実した楽しい学生生活を送るための満足度調査

以下の項目について、当てはまる番号に○をつけてください。なお、項目の中で、利用したことが ない場合や該当しない場合は、○をつけなくて結構です。(特段の指示がある場合は、その指示に 従ってください。)

[※この調査で入手した個人情報は、調査の目的以外に使われることは決してありません。]

Α	基太事項	(回答者本人について)
\neg .	坐件事况		1

- 1 あなたの所属する学部・学科
- 1 文学部―国際言語・文化学科
- 2. 文学部—国文学科
- 3. 文学部-英文学科
- 4. 文学部—芸術文化学科
- 5. 文学部―史学・文化財学科
- 6. 文学部一史学科
- 7. 文学部一文化財学科
- 8. 文学部—人間関係学科

- 9 食物栄養科学部-食物栄養学科
- 10. 食物栄養科学部—発酵食品学科
- 11. 食物栄養科学部―食物バイオ学科
- 12. 国際経営学部—国際経営学科
- 13. 短期大学部一食物栄養科
- 14. 短期大学部—初等教育科
- 15. 短期大学部—地域総合科学科
- 16. 短期大学部—保育科

2 学年

1. 1年次 2. 2年次 3. 3年次 4. 4年次

3 性別

1. 男

2. 女

4 日本人学生 / 留学生

1, 日本人 2, 留学生

5 出身地(都道府県または国)

日本人学生は出身県名を、留学生は出身国名を、記入してください。

6 現住所(市町村)

現在、住んでいる市町村名を記入してください。(例:「別府市|「日出町|「姫島村」)

7 現住所の形態

1. 自宅

4. 寮

2, 賃貸(アパート・マンション) 5, その他(具体的に:

3,下宿(間借り)

8 月平均の収入		
1,0円	4, 5万円~10万円未満	
2, 1万円未満	5, 10万円~15万円未満	
3, 1万円~5万円未満	6, 15万円以上	
(B) 仕送り額(自宅通学者は、家庭から	の支給額)	
1,0円	4, 5万円~10万円未満	
2, 1万円未満	5, 10万円~15万円未満	
3, 1万円~5万円未満	6, 15万円以上	
(C) 各種奨学金(奨学金の名称:)	
1,0円		
2, 1万円未満	5, 10万円~15万円未満	
3, 1万円~5万円未満	6, 15万円以上	
(D) その他(具体的に:		
1,0円	4, 5万円~10万円未満	
2, 1万円未満	5, 10万円~15万円未満	
3, 1万円~5万円未満	6, 15万円以上	
9 自由に使うことのできる金額(月平均		
1, 0円	4 . 5万円~10万円未満	
2, 1万円未満	5,10万円~15万円未満	
3, 1万円~5万円未満	6, 15万円以上	
2, 2,0,0 2,0,0,0	o, 10,0,1,0,1	
10 通学手段(主な交通手段について、1	_ つだけ○をつけてください。)	
1, JR	5, 自転車	
2, バス	6, 徒歩	
3, 自家用車	7, その他(具体的に:)
4, バイク		
11 本学への入学理由(主な理由について	- 2つN内で○たつけてください)	
1, 学問分野	5. 親の推薦	
2. 場所(立地)	6. 高校教諭の推薦	
3. 学費	7, その他(具体的に:)
4. 本学教員の魅力・専門性	1, C*>\(\overline{\text{\tint{\text{\tint{\text{\tin}\text{\tex{\tex	—′
12 アルバイト活動		
1,大学入学後、アルバイト活動をお	こなった経験がある。	
	(現在はアルバイトをしていない	,10)
2. アルバイト活動をおこなった経験	はない。	

13 部活動・サークル活動

1. 現在、部活動・サークル活動をおこなっている。

(世代交替のため現在は活動していない学生も含む。)

2. 以前、部活動・サークル活動をおこなった経験がある。

(中途退部のため、現在は活動していない。)

3. 部活動・サークル活動をおこなった経験はない。

14 学外活動(ボランティア、市民サークル、など)

- 1. 大学入学後、学外活動をおこなった経験がある。
- 2, 学外活動をおこなった経験は、無い。

15 喫煙

- 1. 喫煙する。
- 2. 喫煙しない。

B. 大学施設環境について

- [1]建物・教室について
 - ①建物・教室の場所のわかりやすさ
 - ②建物・教室の所在についての案内
- [2] 教室環境について
 - ①教室のゆとり
 - ②明るさ
 - ③清潔さ
 - ④設備(プロジェクター、スクリーン、など)
 - (5)空調
- 〔3〕掲示板について
 - ①場所
 - ②見やすさ
- 〔4〕図書館について
 - ①開館時間
 - ②職員の対応
 - ③職員の人数
 - ④雰囲気
 - ⑤蔵書の種類(読みたい本があるか)
- [5] コンピューター設備について
 - ①ソフトの使いやすさ
 - ②コンピューターの台数
 - ③利用時間
- [6] 学生が自由に利用できるスペース (学生ホールなど)
- 〔7〕喫煙問題について
 - ①喫煙マナー
 - ②喫煙場所

〔8〕廊下、階段

(利用のしやすさ (雨天時等) など)

〔9〕建物の出入り口

(段差や斜面の歩行のしやすさなど)

- [10] バリアフリー (移動のしやすさなど)
- ※不便に感じる場所・場面があれば、後の 「自由記述欄: 『B. 大学施設環境』」に 記入してください。
- 〔11〕トイレについて
 - ①清潔さ
 - ②明るさ
 - ③安全性
- [12] 第1体育館について
 - ①位置
 - ②広さ
 - ③利用
 - 4)設備
 - ⑤利用マナー
- 〔13〕第2体育館について (正門を出て左)
 - ①位置
 - ②広さ
 - ③利用時間
 - 4)設備
 - ⑤利用マナー
 - 〔14〕駐車場
 - [15] 駐輪場
 - 〔16〕大学の開門時間・閉門時間

- 〔17〕大学の治安・安全性について
 - ①学内
 - ②大学近辺(登下校時)

自由記述欄

- (1): 『B. 大学施設環境』について自由 に記入してください。
- (2): 大学にあればよいと思う施設について記入してください。

C. 授業・教育システムについて

- [18] 科目構成のあり方について
 - ①教養科目
 - ②専門科目
 - ③免許および資格に関する科目
 - ④日本語科目
- 〔19〕教員の講義内容
- [20] 学生の受講態度について
 - ①自分自身の受講態度
 - ②自分以外の学生の受講態度

自由記述欄:

『C. 授業・教育システム』について自由 に記入してください。

D. 事務局について

- [21] 事務局の対応について
 - ①利用時間
 - ②職員の対応
 - ③職員の人数
 - ④雰囲気

自由記述欄:

『D. 事務局』について自由に記入してください。

- E. 就学・就職支援(キャリア・サポート)について
 - 〔22〕就職支援体制について
 - ①進路説明会
 - ②一般企業就職希望者への支援
 - ③公務員志望者への支援
 - ④教員志望者への支援

- ⑤有資格専門職希望者への支援(学芸員、司書、社会福祉士、栄養士、保育士などの資格を活かした就職支援)
- [23] 進路情報課・進路情報センターの支援 体制について
 - ①利用時間
 - ②職員の対応
 - ③職員の人数
 - ④雰囲気
- [24] 学科における進路支援・指導
- [25] 奨学金など経済的な支援体制について
 - ①奨学金の種類
 - ②奨学金の額
 - ③奨学金に関する情報へのアクセス
- [26] 留学や語学研修のあり方について
 - ①留学プログラム
 - ②留学に関する情報へのアクセス
 - ③留学希望者への動機づけ・相談・指導
 - ④経済的支援

自由記述欄:

- 『E. 就学・就職支援(キャリア・サポー
- ト)』について自由に記入してください。

F. 福利厚生について

- [27] 学生支援体制 (ガイダンス・ルーム) について
 - ①学生相談室
 - ②健康相談室(保健室)
 - ③留学生相談室
 - ④セクシャルハラスメント等の相談
- ※ガイダンス・ルームを利用したことがある 方は、利用して良かった点、悪かった点 を、後の自由記述欄に記入してください。
- [28] 食堂「和 | について
 - ①メニュー
 - ②味
 - ③価格の妥当性
 - ④利用時間
 - ⑤雰囲気

- [29] 食堂「ジョイフルQ」について
 - ①メニュー
 - ②味
 - ③価格の妥当性
 - ④利用時間
 - ⑤雰囲気
- [30] 売店「和」(弁当、パン、飲料等の販売)
- [31] 売店「ジョイフル Q」(上に同じ)
- [32] 売店「別府木村家パン」(パンの販売)
- [33] 購買部(文房具等の販売) について
 - ①価格の妥当性
 - ②利用時間
 - ③雰囲気
 - (4)品揃え
- [34] 寮生活について
 - ①施設面(広さ、清潔さ)
 - ②食事
 - ③通学の利便性
 - 4)寮費

自由記述欄:

『F. 福利厚生』について自由に記入してください。

- G. 課外活動について
 - 〔35〕学校の行事について
 - ①体育祭
 - ②大学祭

- [36] 部活動について
 - ①サークル・部活動
 - ②先輩や後輩との関係
 - ③施設面
 - ④大学からの経済的支援
- [37] 学生による研究会等の活動

自由記述欄:

『G. 課外活動』について自由に記入してください。

H. 学内の人間関係について

- [38] 先輩や後輩との関係
- [39] 同級生との関係
- [40] 留学生(日本人学生)との関係
- [41] 教職員との関係

1. 別府大学全般のことについて

- [42] 別府大学の雰囲気
- [43] 高校の時に描いていた別府大学のイメージとのギャップ
- [44] 後輩や弟妹に別府大学を薦めたいと思うか。

自由記述欄:

- (1): 「別府大学の良いところ」について 自由に記入してください。
- (2): 「別府大学に対する期待と要望」について自由に記入してください。